

みなさんと町政を結ぶ

Hot Line

[ホットライン]

12/1

2008 No.937

毎月1日・15日発行

広報みよし



特集

パブリックコメント募集

「第2期三好町障がい福祉計画案」

外国語お知らせ情報を掲載

Information for Foreigners

Informações voltadas aos estrangeiros

● P15

みなさんと町政を結ぶ

Hot Line

広報みよし

12/1

2008 No.937

表紙の説明もう1枚 another one

ため池にすむ魚のつかみ
捕りや環境学習を通して、
池の魅力を再発見してもら
おうと11月8日、黒笹字
持松地内にある長田池で池干しイベントが開かれました。愛知県の主催で「魅る(ため池の魅力を再発見しよう)」をテーマに行われたこのイベントには、地元小学生や住民などおよそ200人が参加。魚つかみや池の生物の観察、クイズラリーなどを通して、ため池の役割を学び、自然に肌で触れる楽しさを体験しました。



CONTENTS

P3 「特集」

パブリックコメント制度
「第2期三好町障がい福祉計画案」
心の通う対話の町政進行中

P10 「みんなのひろば」

瞳を輝かせて / チャレンジ! おお
いた国体ボクシング競技少年男子
ライトウェルター級優勝
たむら まさみち
田村 将道君 (三好高校)

P12 「まちの話題」

ベシアとの防災協定締結
産業フェスタみよし2008
文化の日記念式典
三好町文化祭 ほか

裏表紙 から 「お知らせ」

三好の人口 (平成20年11月1日現在)

人口 57,424人 (+8人)
男 29,839人 (-9人)
女 27,585人 (+17人)
世帯数 21,332世帯 (-23世帯)

※()は前月比

12月カレンダー December

1月	町長ホットライン(8:00~ラジオ・ラビート78.6MHz) 町制施行50周年記念秋季特別展「みよしの人物」(9:00~ 歴史民俗資料館 ~7日) 消費生活相談 (9:00~ 役場西館1階相談室) 女性相談(12:00~ ☎(32)9539)	15月	消費生活相談 (9:00~ 役場西館1階相談室) 女性相談(12:00~ ☎(32)9539) 行政相談(13:00~ 役場東館3階住民相談室)
2火		16火	障害者福祉相談 (10:00~ 役場西館1階相談室) 司法書士・行政書士・土地家屋調査士合同相談 (13:00~ 役場西館1階相談室)
3水	心配ごと相談 (9:00~ 福祉センター) 年金相談 (10:00~ 役場西館1階相談室) 小さなお子さんのためのおはなし会 (10:30~ 中央図書館)	17水	年金相談 (10:00~ 役場西館1階相談室)
4木	NPO・協働の相談 (13:30~役場町民活動支援課)	18木	こどもの相談 (10:00~ 役場西館1階相談室) NPO・協働の相談 (13:30~役場町民活動支援課)
5金	心配ごと相談 (9:00~ 福祉センター)	19金	
6土	第3回愛知県市町村対抗駅伝競争大会(12:30~ 愛・地球博記念公園) おはなしクリスマス会(14:00~中央図書館)	20土	おはなし会(10:30~中央図書館)
7日		21日	家庭の日
8月	消費生活相談 (9:00~ 役場西館1階相談室) 女性相談(12:00~ ☎(32)9539)	22月	消費生活相談 (9:00~ 役場西館1階相談室) 心配ごと相談 (9:00~ 福祉センター) 女性相談(12:00~ ☎(32)9539)
9火		23火	天皇誕生日
10水	年金相談 (10:00~ 役場西館1階相談室) 人権相談(13:00~ 役場東館3階住民相談室)	24水	年金相談 (10:00~ 役場西館1階相談室)
11木	NPO・協働の相談 (13:30~ 役場町民活動支援課)	25木	人権・行政合同相談(13:00~ 役場東館3階住民相談室) NPO・協働の相談 (13:30~役場町民活動支援課)
12金	法律相談(13:30~ 役場東館3階住民相談室)	26金	官公庁仕事納め
13土	おはなし会(10:30~中央図書館)	27土	おはなし会(10:30~中央図書館)
14日		28日	
		29月	
		30火	
		31水	大みそか

※各種相談については終了時間が異なりますので、広報毎月15日号の「お知らせ」のコーナーで確認してください。

第2期三好町障がい福祉計画案について 意見を募集します

パブリックコメント募集期間
12月1日(月)から
平成21年1月9日(金)まで

三好町では、障害福祉計画策定委員会において第2期三好町障がい福祉計画を策定します。その素案ができましたのでパブリックコメント制度で公表し、皆さんからのご意見を募集します。

計画策定の趣旨

障がいのある人が地域で自立して暮らせるように、必要に応じた一定水準のサービスを安定的に受けられることを目指して、障害者自立支援法が平成18年に施行されました。

この支援法で市町村には、将来に向けて計画的なサービスを提供できる体制整備を進めるために、必要なサービス量とそれを確保するための方策を記載した「障がい福祉計画」の策定が義務づけられました。そこで三好町では、平成18年度に福祉サービス量の確保や目標数値の設定、さらに地域生活移行などのサービス基盤の整備などを盛り込んだ「第1期三好町障害福祉計画」を策定しました。

今回は、第1期計画の進行状況を踏まえ「第2期三好町障がい福祉計画」を策定します。策定に当たっては新たなニーズを把握するとともに、障がい者団体などをはじめとする関係機関と協議し、障がいのある人が社会の一員として、安心

して暮らせる町づくりを目指しています。

計画期間

今回の第2期障がい福祉計画では、基本指針に沿って、平成23年度を目標とし、第1期の実績を踏まえ、平成21年度から平成23年度までを計画期間として平成20年度に策定します。

計画の策定体制

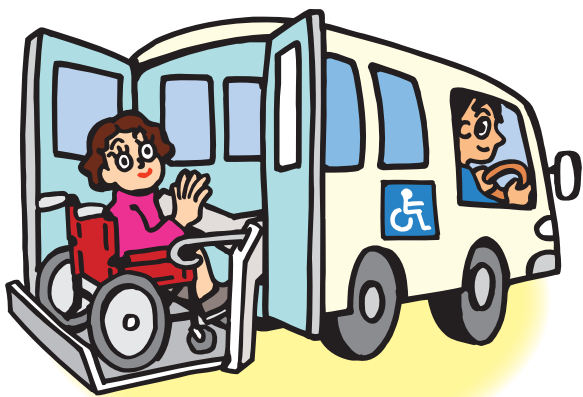
この計画を地域の実情に応じた実効性のある内容とするために、サービスを利する障がいのある人たちをはじめ、事業者や雇用、教育、医療といった幅広い関係者の皆さんの意見を反映させていきます。そこで住民代表や福祉関係者、学識経験者などの皆さんを委員とする「障害福祉計画策定委員会」で計画を審議し、策定していきます。

基本理念

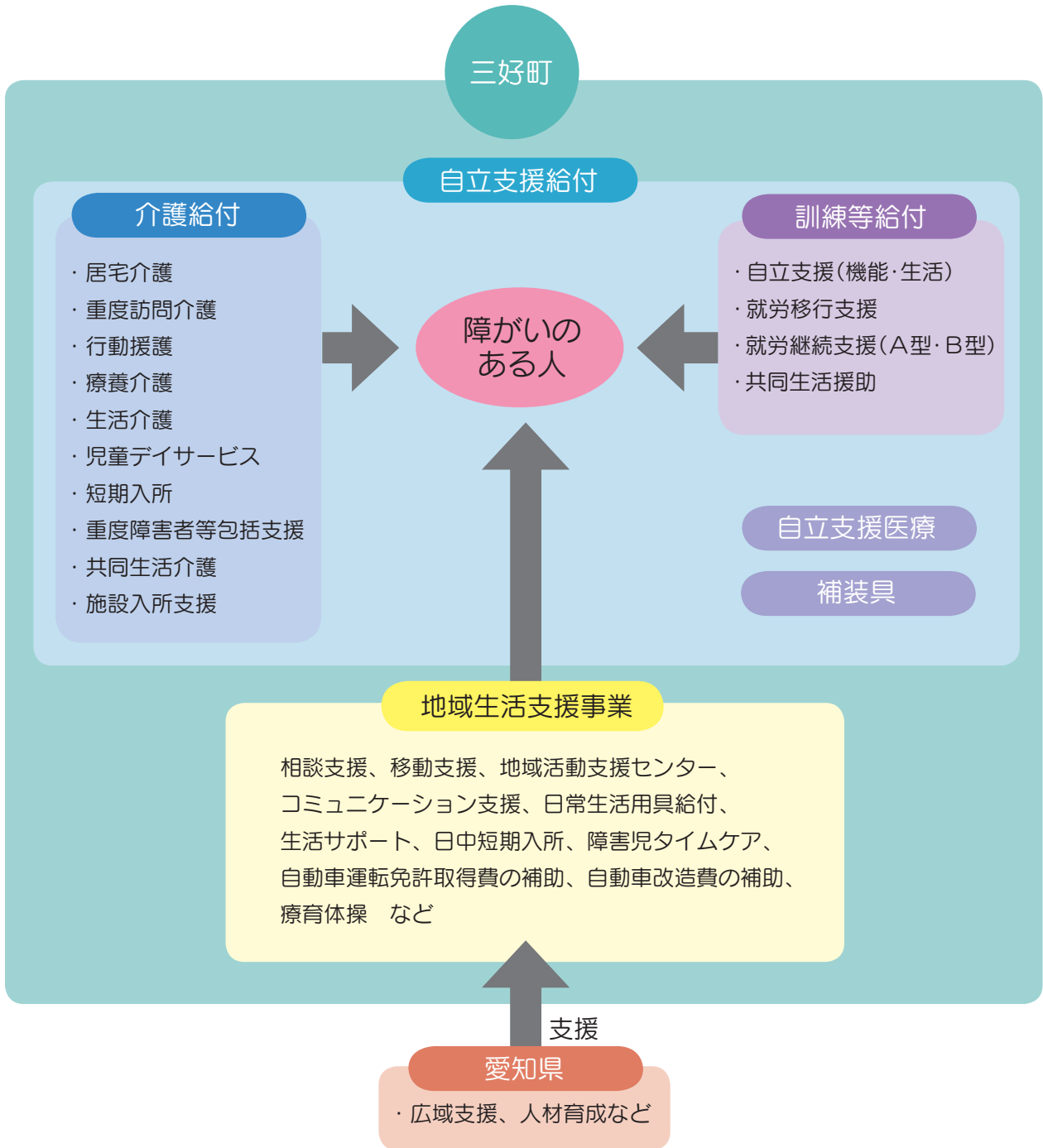
第2期障がい福祉計画では、平成17年3月に策定した「サポートプランみよしⅡ(第2期三好町障害者計画)」の理念である「障がい者の自律への支援」、「障がい者の自立への支援」、「障がい者の地域の自立への支援」、「障がい者の地域における暮らしへの支援」の3つを計画の理念として継承しつつ、障がいのある人の自立と社会参加を基本とする障害者基本法の理念に基づいて、障がい福祉施策に取り組んでいます。

字句の表記について

第2期三好町障がい福祉計画では「障害」という字句を「害」の字が与えるイメージを和らげるために「障がい」と表記していきます。法令名称や固有名詞、既存の事業名称など、表記を変更できない場合以外は「障がい」の表記を使用していきます。



障がい福祉サービスの体系



障がい福祉サービスの 基盤整備の考え方

- ① 必要な訪問系サービスを提供
障がいのある人が地域で生活していくために必要な訪問系サービスの充実を図ります。
- ② 希望する障がいのある人に日中活動サービスを充実
新体系サービスへの移行を推進し、希望する障がいのある人に生活介護や就労移行支援などの適切な日中活動サービスを充実します。
- ③ グループホームなどの充実と施設入所・入院から地域生活への移行を推進
地域における居住の場としてのグループホーム・ケアホームの充実を図るとともに、自立訓練事業などの推進により、施設入所・入院から地域生活への移行を進めます。
- ④ 福祉施設から一般就労への移行などを推進
法定雇用率(1.8%)を確保するとともに、就労移行支援事業の推進を図るため福祉施設から一般就労への移行を進めます。また一般就労が困難な障がいのある人が働くことのできる福祉施設の拡大に努めます。
- ⑤ 心の健康に関する普及PR活動の推進
みんなが障がいのある人のことを、正しく理解できるようにPRします。

身体や知的、精神において障がいのある人を取り巻く状況は日々変化しています。障がい福祉計画の第1期計画にあたる「三好町障害福祉計画」を策定した平成18年以降も、人口の増加と共に対象者は年々増加しています。平成20年4月1日現在で人口は5万7,004人となり、ここ5年間でおよそ1.13倍の増加。一方、障がいのある人は1,515人で、5年間でおよそ1.26倍と人口の増加率以上の増加傾向にあります。

こうしたことを踏まえて三好町では、自立支援給付によるサービス（障がい福祉サービス）と地域生活支援事業について平成21年度から23年度までの目標数値を次のように定め、支援をしていきます。

各サービスの数値目標と確保のための方策



自立支援給付によるサービス（障がい福祉サービス）

※表中(5～7ページ)の「現在」の数値は、今年度(平成20年度)の実績見込み

(1) 訪問系サービス	内容	必要量の見込み（月間）				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
居宅介護	自宅で入浴や排せつ、食事の介護などをします。	時間分	224.7	236.0	247.8	260.1
重度訪問介護	重度の障がいがあり、常に介護が必要な人に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動支援などを総合的に行います。					
行動援護	知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な人に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助をします。					
重度障害者等包括支援	介護の必要度が特に高い人に居宅介護など複数のサービスを包括的に行います。					
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者の育成、民間事業者における24時間のサービス提供への支援します。 ・利用者の利用意向を聴取した上で、適切なサービスを利用できるよう努めます。 					

(2) 日中活動系サービス	内容	必要量の見込み（月間）				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
生活介護	常に介護が必要な人に昼間、入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供します。	※人日分	108	216	234	450
自立訓練(機能訓練)	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力の向上のための訓練などを行います。	人日分	—	—	—	—
自立訓練(生活訓練)		人日分	—	—	—	—
就労移行支援	就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識および能力の向上のための訓練を行います。	人日分	45	60	60	75
就労継続支援(A型)	就労の機会の提供や生産活動そのほかの活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練をします。A型は雇用型、B型は非雇用型	人日分	42	63	63	84
就労継続支援(B型)		人日分	42	70	70	84
療養介護	病院などの施設で、主に日中に機能訓練や療養上の管理、看護、介護、日常生活上の援助などを行います。	人分	—	—	—	—
児童デイサービス	障がい児に対して、施設に通っての日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。	人日分	20.0	20.0	20.0	20.0
短期入所	自宅で介護を行う人が病気の場合などに、短期の入所による入浴や排せつ、食事の介護などを行います。	人日分	33.6	41.2	50.4	61.2
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場の確保に取り組み、就労移行支援の利用を促します。 ・一般就労に移行した障がいのある人の、安定した就労生活の継続を支援します。 					

※人日分＝利用者数×平均利用日数

自立支援給付によるサービス(障がい福祉サービス)の続き

(3) 居住系サービス	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
共同生活介護 共同生活援助	共同生活の場所で入浴や排せつ、食事などの介助をします。	人	4.0	4.0	4.0	4.0
施設入所支援	施設に入所する人に夜間や休日の入浴、排せつ、食事の介護などのサービスを行います。	人	2.0	8.0	8.0	15.0
方策	<ul style="list-style-type: none"> 施設サービスの充実とともに、地域で自立して暮らしていける体制の確立を図ります。 グループホームやケアホームなどの誘致・整備を促進するため、地域住民の障がいのある人への理解を促します。 					

(4) 相談支援(サービス利用計画作成)	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
相談支援	福祉サービスの利用に関する調整を自分で行うのが困難な単身の障がいのある人などに、必要な支援を行います。	人	0	0	1.0	1.0
方策	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との役割を明確化し、民間相談支援事業者の活用と連携強化を図ります。 相談支援やコーディネートに関する仕組みづくりを推進します。 					

地域生活支援事業

(1) 相談支援事業	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
相談支援事業	障がい者相談支援事業	力所	5	5	5	5
	地域自立支援協議会	力所	1	1	1	1
	成年後見制度利用支援事業	力所	1	1	1	1
方策	<ul style="list-style-type: none"> 身近な場所やインターネットを活用した相談支援体制の充実を図ります。 成年後見制度の利用や虐待防止などへの仕組みの整備を促進します。 					

(2) コミュニケーション支援事業	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
コミュニケーション支援事業	手話通訳者などの派遣を行い、聴覚や言語機能、音声機能などに障がいのある人と相手の意思疎通の円滑化を図ります。	人分	3.6	4.1	4.7	5.3
方策	<ul style="list-style-type: none"> 手話奉仕員の把握や養成に努め、サービスの提供体制を整備します。 催し物やイベントでは、手話通訳者や手話奉仕員の参加を積極的に促します。 役場での案内やコミュニケーションを円滑に行うため手話通訳者を配置します。 					

(3) 日常生活用具給付などの事業	内容	必要量の見込み(年間)					
		単位	現在	21年度	22年度	23年度	
日常生活用具給付などの事業	重度の障がいのある人などに対し、日常生活用具の給付、または貸与を行います。	介護・訓練支援用具(特殊寝台など)	件	2	2	3	4
		自立生活支援用具(入浴補助用具など)	件	13	14	15	16
		在宅療養等支援用具(電気式たん吸引器など)	件	7	8	9	10
		情報・意思疎通支援用具(視覚障がい者ポータブルレコーダーなど)	件	13	14	15	16
		排せつ管理支援用具(ストマ装具など)	件	600	650	700	750
		居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	件	1	1	2	2
方策	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活用具の利用希望者の把握と、障がいの特性に合わせた適切な日常生活用具の給付をします。 						

(4) 移動支援事業	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
移動支援事業	屋外での移動に困難がある障がいのある人について、外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活および社会参加を促します。	時間分	318.8	349.7	385	423.2
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・移動支援の利用希望者の把握と、利用しやすいサービス提供を促進します。 ・障がいのある人の外出を支えるボランティアの育成を図ります。 					

(5) 地域活動支援センター	内容	必要量の見込み(月間)				
		単位	現在	21年度	22年度	23年度
地域活動支援センター	基礎的事業 機能強化事業 地域の実情に応じ、創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進などの便宜を供与し、障がいのある人の地域生活支援の促進を図ります。	人分	53	55	57	59
		人分	18	19	20	21
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・通うことができる障がいのある人を把握し、障がいの特性に合わせた活動を提供します。 ・近隣市町にある地域活動支援センターを活用し、障がいのある人に必要な情報提供や助言を行います。 					

(6) そのほかの事業	内容	必要量の見込み(月間)					
		単位	現在	21年度	22年度	23年度	
そのほかの事業	市町村の判断により、自立した日常生活、または社会生活を営むために必要な事業を行います。	生活サポート事業	人分	0	0	1	1
		日中短期入所	人分	11	13	15	17
		障害児タイムケア	人分	13	15	17	19
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・介護からの一時的な解放を目的としたサービスとしての日中一時支援事業の利用を促進します。 ・自動車運転免許取得費および自動車改造費の補助の周知を図ります。 ・知的障がいのある子どもの療育体操への参加を促し活性化を図ります。 ・移動(訪問)入浴利用を促進します。 						



●皆さんのご意見をお聴かせください●

第2期三好町障がい福祉計画案に対する皆さんのご意見をお聴かせください。
 なお詳しい計画案の内容は、みよし情報プラザ(役場西館1階)、サンネット、または三好町ホームページ(<http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp>)でご覧になれます。

▶意見の提出方法=平成21年1月9日(金)までに住所・氏名・電話番号を明らかにして、福祉課へ次のいずれかの方法で(様式は任意)

①郵便…〒470-0295(住所記入不要) ②電子メール…✉ fukushi@town.aichi-miyoshi.lg.jp ③ファクス…☎(34)3388 ④直接持参

▶問い合わせ=福祉課 ☎(32)8010 ☎(34)3388



「ヴォイス」
Voice

三好町では、町民の皆さまからの町政に対する意見を町長が直接お聴きする、「町長とのふれあい座談会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話の町政」を進めていくと努めています。このコーナーでは「町長とのふれあい座談会」で寄せられた意見と町長の発言要旨や「皆さまの提言」に寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見と回答を紹介しています。

今回は「皆さまの提言」に寄せられた意見の要旨と、それに対する三好町としての考え方を抜粋で紹介します。

皆さまの提言

意見 (提言箱)
0歳から小学校入学前までの子どもの遊び場について

三好町には0歳から小学校入学前までの小さい子どもやその親が集まる場所がないので、ぜひこうした遊び場施設を設置してほしいと思います。子どもを持つて気付いたのですが、三好町に住んでいるが子どもを連れて親同士で集まることに、東郷町の「いこまい館」や「豊田地域文化広場」に遊びに行くことがよくあります。こういった施設が三好町であれば良いと、集まった親はみんな願って

います。東郷町の「いこまい館」には、0歳から2歳くらいまでの小さな子どもたちの遊び場や1時間200円で貸し切りができる和室もあり、小さな子ども連れには大変便利です。豊田市の「豊田地域文化広場」には、2歳から5、6歳くらいまでの子どもが楽しく遊べる子どもアスレチックがあり、雨の日でも元気に遊ぶことができます。三好町には屋内で遊ぶことができる場所がないので、屋内外で遊ぶことができる施設があるということです。そこにお風呂飯を食べることができるといいです。授乳室やおむつ替え室なども必要です。若いママや小さな子どもが増えているので三好町にもそのような施設がぜひほしいです。

答え (担当 子育て支援課)
児童館は就学前の親子や個人でも利用できます

三好町内には、児童館や集会所などの施設が設置されています。児童館は、児童厚生施設として児童福祉法第40条に基づいた施設です。児童(0歳から18歳未満)に健全な遊び場を与えその健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設であるとともに、子育てクラブや子ども会などの地域活動の育成や助長を図り、児童の健全育成に関する総合的な機能を持っています。児童館では、小学校に通う児童の利用が一般的ですが、就



就学前の親子の利用が増えている児童館(三好上児童館)

学前の子育て中の母親が中心となった子育てサークルの利用も増えています。個人で利用することもできます。施設は、屋内施設として図書室や遊戯室、和室、屋外施設として児童遊園などが整い、就学前の幼児も遊ぶことができるスペースが整っています。また集会所では、児童に対する遊びの場の提供を行っています。そして児童館や集会所には、児童の自主性や社会性、創造性を高めるために児童厚生員を配置し、児童の育成指導や健康状態に注意が必要と認められた場合の保護者への連絡や、子ども会などの地域組織活動の育成などを行っています。

利用について、児童館は午前10時から午後5時まで、集会所は午後1時から5時まで開館しています。

意見 (電子メール)
信号機と横断歩道の設置について

三好根浦特定土地区画整理事業地内に



人づくりは教育から

先日、教育委員の皆さんと懇談しました。その際に、委員の皆さんが手分けして各学校を回り、校長先生や若い先生たちと話し合い、特に20代の先生たちから悩みや考えを聞いたことについての話を聞きました。その中で多かった意見は、先生が足りないのでは何かしてほしいということだったようです。

わが町の人口は急速に伸び、一昨年と昨年には小中学校を1校ずつ開校したほどです。これに伴い、先生の人数も年々増加の一途をたどってきました。そのため若い先生の比率がかなり高く、苦労される場面も多いように感じました。先生が足りないといっても、正規配置の先生が足りないということではありません。現状の人数で地域や保護者のニーズに合った、子どもたち一人一人に応じたきめ細やかな教育を推進しようとする、どうしても先生の負担が大きくなり、特に若い先生ほど対

処の仕方に苦労している、さらにサポートしてくれる人を配置してほしいという要望があります。

バリアフリーが時代の流れとなっている現在の社会で、発達障がいのある子どもが6%余りいるといわれます。その子どもにも、実のある授業にしようと考えたとき、誰かがそこでケアしてくれたら、先生も安心して授業を進めることができるでしょう。

「人づくりは教育から」という思いで、教育環境の整備や非常勤講師の配置など町単独での教員補助も行ってきたので、ほかの市町と比較して劣っているとは思いません。それでも先生が足りないということであれば、教育現場の改革を国や県でもっと考えていかないと、単独の市町では負担が大きすぎるのではないかと思います。

世界的な経済不安による税収の減少の影響がポディブローのようにきているのが心配ですが、わが町の教育環境が後退することのないよう努力していきます。協働によるまちづくりの視点から学校教育の現場でも地域の皆さんの力をお借りするときなのかもしれません。

三好町長
久野 知英

12月1日(月)午前8時から、「コミュニティFM、ラジオ・ラフィート(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野町長がコラムの内容を話題に生出演します。



信号機の設置を要望中の東名三好インターチェンジ南側のスーパー近くの交差点

住んでいます。東名三好インターチェンジ周辺は車の交通量も多く、近くにはスーパーやホームセンターができましたが、スーパーへの入り口の交差点には信号機や横断歩道がありません。スーパーへ歩いて行くのに道路の横断は大人でも渡りづらいところで、子どもを連れての横断は非常に危険です。現場を見てぜひ信号機や横断歩道の設置をお願いします。

答へ (担当 防災安全課)

豊田警察署に信号機の設置を要望しています

スーパー近くの交差点の信号機の設置については、福谷区長より設置の要望書をいただいています。すでに豊田警察署には設置の要望をしています。この要望に基づき、豊田警察署からも愛知県公安委員会に信号機設置の申請がされていると聞いています。今後も引き続き、早期に設置されるようお願いしていきます。

皆さまからの提言をお待ちしています

三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。

▶設置場所＝役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館

※提言は「皆さまの提言箱」のほか、下記のいずれかの方法でも受け付けています。

- ①電子メール…✉ teigen@town.aichi-miyoshi.lg.jp
- ②ファクス…FAX(34) 6008
- ③郵便…〒 470-0295 三好町役場秘書広報課あて(住所不要)



携帯電話からメールで提言できます

秘書広報課 ☎(32)8357





▶▶▶プロフィール

たむら・まさみち 平成2年生まれ。三好高校3年。豊川市在住。身長174cm、体重63kg。階級は9月の国体時はライトウェルター級(60kg超過64kg以下)で出場し、プロボクサーとなった現在はスーパーフェザー級(リミット58.9kg)で登録。名古屋市内と蒲郡市内のジムに通いボクシング漬けの毎日を送る。

▶おおい国体決勝戦で「絶対に勝ってインターハイのリベンジを果たしたい」と強い気持ちで戦う田村君。



読売新聞社提供

瞳を輝かせて
Brilliant Eyes

自分を育ててくれたすべての人に感謝

「チャレンジーおおい国体」ボクシング競技少年男子ライトウェルター級優勝

たむら
田村 まさみち
将道君(三好高校3年生)

ア マチュアスポーツの祭典「チャレンジーおおい国体」が9月から10月にかけて大分県内の各会場で開催されました。今回は同大会のボクシング競技少年男子ライトウェルター級で見事優勝した田村将道君を紹介します。

もともとボクシングに興味があった田村君。中学校の修学旅行で訪れた横浜市内のボクシングジムで元世界チャンピオンの川嶋志選手に出会って影響を受けました。それ以来「いつか川嶋選手のようにになりたい」とボクシングやスポーツについて学ぶために、三好高校のスポーツ科学科へ進学。伝統のあるボクシング部に入部しました。「初めは練習で先輩たちに付いていけず、とて

もつらかったです。ボディーを打たれて倒れたり、走り込みで置いていかれたりしました」と田村君。しかし、毎日のように練習を続け努力することで、実力を蓄え2年生の時には全国高等学校ボクシング選抜大会などの全国大会に初出場し、国体の選手に選ばれるまでに成長しました。

アマチュアとして高校生最後の大会となった「おおい国体」。初戦で負けてしまった昨年の「秋田わか杉国体」の雪辱を果たそうと、今年の国体では絶対に優勝する」と強い決意を持って臨みました。まず初戦で、兵庫県代表に判定勝ち。2回戦は栃木県代表に不戦勝、準決勝では茨城県代表に判定勝ちと順調に勝ち上がりました。試合では足を使い持ち前のスピードを生かし、相手と間合いを取りカウンターで有効打を狙う得意のアウトボクシングで試合を優位に運ぶことができました。

そして迎えた決勝戦では、今年の夏のインターハイ準々決勝で惜しくも敗れた千葉県代表と対戦。警告による減点を受け、不利な展開の中、最終ラウンドに左フックでダウンを奪い形勢逆転。その後ボディーブローで相手の足を止めて最後まで攻め続け、判定勝ちを収め見事優勝に輝きました。「最終ラウンドは体力的に限界ぎりぎりです、とても苦しかったです。しかし、自分を応援してくれる人たちの声が強くなって不利な展開でも頑張ることができました」と試合を振り返ります。

アマチュアでの優れた成績が認められ、特例でプロボクサーのライセンスを取得した田村君。「今の自分があるのは育ててくれたすべての人のおかげ。今後の活躍で恩返しをしたいと思います」と感謝の気持ちを忘れません。「世界チャンピオンを目標に努力し続けます」と大きな夢に瞳を輝かせます。



Happy Birthday おめでとうお誕生日 12月

鈴木 愛莉ちゃん(三好下)

平成17年
12月4日生

父・康孝さん 母・紀幹子さん

『将来はパパのお嫁さん』

好きな食べ物「大根のおみそ汁とピーマン」という、いとちゃん。大きくなったらプリキュアになってパパと結婚するんだって。きちょうめんで活発ないとちゃんに「いつまでも弟の愛将」と仲良く、人の気持ちが分かる優しい子になってね」とお父さんとお母さん。



下川 夢佳ちゃん(新屋)

平成17年
12月14日生

父・直史さん 母・京子さん

『お兄ちゃんと遊ぶのが大好き』

愛お兄ちゃんと遊ぶのが大好きなゆめちゃん。いつもみんなの前で歌ったり、幼稚園でうたをしたりして遊んでいるんだって。誰にでもきかんとあいなことが出来るゆめちゃんに「大きくなっても優しく笑顔のすてきなゆめちゃんになってね」とお母さん。



伊藤 成那くん(三好丘あおば)

平成17年
12月17日生

父・丈さん 母・桂子さん

『誰でも仲良くなれるよ』

人見知りせず、誰でも仲良くなれるせなくん。いつもキックボードに乗ってお母さんとお出掛けするんだって。元気いっぱい食べるのが大好きなせなくん「心も体も強く、みんなに優しくできる子になってね」とお母さん。



お誕生日「コーナー」の応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

▲出場者募集

【2月のお誕生日コーナー】

▶応募期間=平成21年1月5日から7日まで ▶対象=2月生まれで3歳未満の児

▶応募方法=秘書広報課へ電話で☎(32)8357

※12月生まれの応募は、20人でした。(抽選により掲載決定)

? 広報クイズ

問左のような暗号が書かれた手紙が届きました。この暗号は何と書いてあるのでしょうか。

(問題)

39、2、24、46、25
4、20、26、3、12

(ヒント)

みよし→32、38、12
あいち→1、2、17
ねんまつ→24、46、
31、18

【応募方法】①答え(例:クリスマス)②郵便番号

③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥電話番号⑦広報みよしに対する意見、感想を記入し、はがき、ファクス、または電子メールで秘書広報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書カード500円分をプレゼントします。

【あて先・送信先】

はがき:〒470-0209

三好町役場秘書広報課(住所の記入不要)

ファクス: FAX(34)60008

電子メール: hisyokoh@town.aichi-miyoshi.lg.jp

【締め切り】12月8日(月)必着

【11月号の正解と当選者】

答え: A、G、J(全55通正解54通)

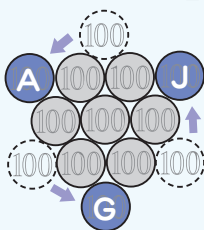
足立美智子、新井弘子、石

田紀美子、久野文彦、倉

田和磨、田中博、福重侑

香、船平富士子、山内富

美子、山田将二(敬称略)



※ご応募いただいた個人情報は、抽選以外の目的では使用しません。抽選後は破棄します。



日ごろの活動に感謝

文化の日記念式典

町政に貢献していただいた皆さんを表彰する文化の日記念式典が11月3日、サンアートで行われました。式典では久野知英町長から自治や福祉、産業など各分野の72人と11団体へ日ごろの功績に対し、感謝状や賞状を贈呈しました。また第2部で記念講演「緑あるまち講演会」を開催。講師のNPO法人まちの縁側育み隊代表理事の延藤安弘さんが、絵本や写真のスライドを使ったテンポの良い話で、緑やまちの育て方を紹介しました。



例年以上の大盛況

産業フェスタみよし2008

産業フェスタみよし2008が11月2日、緑と花のセンターさんの郷で開催されました。町の農業や商業、工業を紹介し、地元産業を盛り上げようと毎年開かれているこのイベント。今年は4万1千人と例年以上の人が訪れ、買い物や催しなどを楽しみました。人気のブースや中央ステージには長蛇の列や人だかりができるなど会場は大盛況。子どもからお年寄りまで楽しい一日を過ごしました。



芸術の秋みつけた！

町制施行50周年記念三好町文化祭

「未来に広げよう文化の輪」をテーマに10月30日から11月3日まで、町制施行50周年記念三好町文化祭がサンアートで開催されました。展示発表では三好町文化協会の各部会が菊花や絵画、書道、写真、俳句などおよそ500点を展示。芸能発表では歌謡や琴、剣詩舞、舞踊などは11団体が披露しました。会場に訪れた人は素晴らしい作品の数々を眺めたり、芸能の歌声や音色に聞き入ったりして、芸術の秋を満喫していました。



災害に備え協力関係を強化

ベイシアとの防災協定締結

株式会社ベイシアと三好町との「災害時における生活必需品等の供給協力に関する協定」の締結式が11月5日、役場で行われました。初めにベイシア三好店店長の関田晶仁さんと久野知英町長が協定書を交換。久野町長が「町の備蓄だけでは限界があり、たいへん心強いです」とあいさつしました。また関田さんは「物資の活用などで町民の皆さんにご協力できることをうれしく思います」と話し、万一年に備えて協力を誓いました。



文化財が語る三好^{れき}暦

みよしの歴史探訪～ふるさと探検ツアー～

町内の文化財などについて知ってもらおうと11月1日、ふるさと探訪ツアーが行われました。参加した26人は福田の眼科医として知られる酒井家の金毘羅宮や「みよし」の地名にゆかりのある医王寺、黒笹にある平安時代の窯跡など町内7カ所を見学。現地でそれぞれの歴史や伝承などについて話を聞き、三好の歴史口マンに触れました。女性の一人は「初めて見る場所ばかりで、とても面白かったです」と笑顔を見せていました。



トップレベルの試合を観戦

第33回日本ハンドボールリーグ三好大会

日本ハンドボールリーグ三好大会が11月8日、総合体育館で開催されました。エキシビジョンマッチでは三好高校と日本ウエルネススポーツ専門学校が対戦。続いてリーグ戦でHC名古屋とソニーセミコンダクタ九州、トヨタ自動車と琉球コラソンの試合が行われました。白熱した試合は、ソニーセミコンダクタ九州と琉球コラソンがそれぞれ勝利。また一般参加の抽選会なども開かれ、およそ500人の観客がイベントを楽しみました。



大人への第一歩、門出を祝う

平成21年三好町成人式を開催します

▼問い合わせ先 教育行政課 ☎(32)80228 ☎(34)42679

✉kyouiku@town.aichi-miyoshi.lg.jp

平成21年三好町成人式を開催します。対象の新人の皆さんには案内状を発送しますので、必要事項を記入して返信してください。不参加の場合も整理の都合上、その旨返信してください。



また、当日は大変混雑しますので、お早めに会場にお越しいただき、受付を済ませてからご入場ください。

▼とき 平成21年1月11日(日)午前10時から
(午前9時20分受付開始)

▼ところ 三好アート大ホール

▼対象 昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人

▼案内状の発送 12月5日(金)までに発送

※案内状が届かない人や三好町に住民登録のない人で参加を希望する場合は、12月12日(金)までに①新成人氏名(ふりがな)・住所(郵便番号)・電話番号・性別・生年月日②家族の住所(郵便番号)・電話番号・世帯主氏名③出身中学校④住んでいた行政区⑤案内状の送付先(新成人住所か家族住所のどちらか)を明らかにして、教育行政課へ郵送(〒47010295住所不要)・電話、ファクス、電子メール、または直接参加申し込みください。

成人式当日、事前申し込みのない人は、参加することができませんのでご注意ください。

編集後記

▼早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。年末年始はわたしの大好きな「少年●ヤンブ」や「少年マ●ジン」などの週刊漫画が「合併号」で隔週発行になり寂しい時期。広報みよしは合併号こそありませんが、1月1日号がクリスマスのごころに発行するため1月15日号を一週間長くお待ちいただくこととなります。広報みよしもほかの月刊誌や週刊誌のように、発行が待ち遠しく思っていただけの読み物を目指して、スタッフ一同、日々奮闘しております。(森)

▼工口や原油価格の高騰を考えると今まで自転車通勤をしていましたが、秋の寒さにくじけてついに先月、マイカーを購入しました。車に乗り始めたころは運転に集中していましたが、最近では少し余裕も出てきたおかげで、三好の景色を眺めながら通勤できるようになりました。この編集後記を書いている11月中旬ごろは、全国各地で大変美しい紅葉が真っ盛り。通勤途中に見られる紅葉を眺めると、少しは朝の通勤渋滞のストレスも解消できるかもしれません。(晃)

* 町内の外国人登録者数/町全体人口に占める割合：2,012人 / 3.5%(11月1日現在)

ポルトガル語通訳による外国人相談 住民課 ☎(32)8012 ㊟(32)8048
 Consultas com intérprete em português.
 Dias de atendimento=todas as terças e sextas feiras (2 vezes por semana).
 Horário de atendimento=das 13:00h às 15:30h.

お知らせは裏表紙から

※広報みよし「お知らせ版」なかの中から、外国人の皆さんにもお知らせしたい情報を選び翻訳(ポルトガル語・英語)しています。

Novas Informações(Português) News & Information(English)



がいこくごじょうほう
外国語情報ひろば
 財団法人 三好町国際交流協会
MIA MIYOSHI INTERNATIONAL ASSOCIATION
 ☎(34)9000 ㊟(34)9001

ねんまつねんし そだい しゅうしゅう 年末年始の粗大ごみ収集

(日本語の記事は裏表紙を参照)

COLETA DE LIXO DE GRANDE PORTE NO FINAL E INÍCIO DE ANO

Setor de Meio Ambiente
 Tel (32)8018 Fax (32)2585

26 de dezembro (sexta) será o último dia da coleta de lixos de grande porte no final do ano. Pedimos para que antecipem suas reservas, pois nesta época são comuns os congestionamentos. A recolha no ano novo terá início a partir de 16 de janeiro de 2009 (sexta).

Periodo para solicitação=A solicitação para a recolha do lixo de grande porte no final de ano será até 19 de janeiro (sexta) e no início de ano a partir de 9 de janeiro

Horário de atendimento=De segundas às sextas feiras das 9:00h às 17:00h (exceto sábados, domingos, feriados e de 29 de dezembro (seg) à 2 de janeiro de 2009 (sexta))

Local de recepção=Centro de lixos de grande porte Miyoshi (free dial 0120-344-530)

※Haverá limite no volume a serem aceitos.Excedendo o nº de solicitações, poderá ter a data de encerramento antecipada, portanto pedimos a vossa compreensão.

Collection of Bulky waste during the year change period

Environment Division
 TEL(32)8018 FAX(32)2585

The bulky waste collection period will be closed on 26th November. Making an earlier reservation is recommended, as receptions will gather. The collection will be start on 16th Jan 2009.

Reception period= For collection on 26th Dec,by 19th Dec. For collection on 16th Jan,by 9th Jan.

Office Hours=9:00~17:00, Monday~Friday (Excludes Saturdays, Sundays, public holidays, and the period between 29th Dec and 2nd Jan)

Office=Bulky Waste Reception Center Miyoshi (Free phone 0120-344-530)

※The application is limited in number, in case there are too many, there is a chance applications cannot be made even before the deadline.

みよしちょうせいじんしき かいさい 三好町成人式の開催

(日本語の記事は14ページを参照)

CERIMÔNIA DE MAIORIDADE

Setor de Administração Escolar
 Tel (32)8028 Fax (34)4379

No dia 11 de janeiro de 2009 com início às 10:00h no Hall maior do

Sunart será realizada a Cerimônia de Maioridade Miyoshi 2009 (a recepção terá início às 9:20h.

Público alvo = Aos que nasceram entre 2 de abril de 1988 á 1 de abril de 1989

Inscrição = Será enviado até o dia 5 de dezembro (sexta), aviso as pessoas que completam a maioridade, mas caso não receber o comunicado ou não possuir o registro no município de Miyoshi, mas desejam participá-los, inscrevam-se até o dia 12 de dezembro (sexta) no Setor de Administração Escolar.

Notice of Coming-of-age ceremony

Education Administration Division
 Tel(32)8028 FAX(34)4379

The 2009 Coming-of-age ceremony will be hold at Sunart Hall, 10:00 a.m. on 11th Jan, 2009 (reception begins at 9:20 a.m.).

Object= People born between 2nd Apr 1988 and 1st Apr 1999.

Application= In case you don't get the invitation, or you want to attend, but haven't done the resident registration in Miyoshi yet, please request form Education Administration Division by 12th Dec (Fri).

PHONE

施設名	12月の休館日	電話番号	施設名	12月の休館日	電話番号
三好町役場(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(32)2111	三好町民病院(8:30~16:00)	土・日・祝	☎(33)3300
サンネット(10:00~19:00)	火	☎(33)4150	保健センター(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(34)5311
サンアート(9:00~21:00)	月	☎(32)2000	福祉センター(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(34)1588
中央公民館(9:00~21:00)	月	☎(32)2162	生きがいセンター(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(34)1988
中央図書館(9:00~17:00)	月、18日(木)	☎(34)3311	さんさんの郷(9:00~17:00)	月	☎(34)6111
歴史民俗資料館(9:00~16:30)	月	☎(34)5000	学習交流センター(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(33)3441
総合体育館(火曜日~土曜日9:00~21:00、日9:00~17:00)	月	☎(34)3131	(ただし、三好町国際交流協会は日・月曜日、祝日休み)		
三好池カヌーセンター(8:30~17:15)	月	☎(32)8558	勤労青少年ホーム	月	☎(32)3044
保田ヶ池カヌーポロ競技場管理事務所(8:30~17:15)	月	☎(34)6641	(火曜日~土曜日 13:00~21:00、日 9:00~17:00)		
学校給食センター(8:30~17:15)	土・日・祝	☎(32)0100	明越会館(受付9:00~17:00)	月	☎(34)3370
			きたよし地区公園管理事務所(受付9:00~17:00)	月	☎(36)8625

※年末年始の休館日は、広報12月15日号でお知らせします。



「こころの健康」講演会

保健センター ☎(34)5311 ㊟(34)5969

健康の3本柱「栄養」、「運動」、「休養」のうちの一つ「休養」の中で、こころの栄養ともいわれる睡眠。今回は、特に「中高年の睡眠」をテーマにした講演会です。

- ▶とき=12月16日(火)午前9時45分から11時30分まで
- ▶ところ=保健センター
- ▶内容=講演「中高年の睡眠」
- ▶対象=町内在住の人(学生を除く)
- ▶定員=先着50人

- ▶参加費=無料
- ▶講師=藤田保健衛生大学病院精神科
医の北島剛きたしまつよしさん
- ▶託児=なし
- ▶申し込み=12月15日(月)までに、保健センターへ電話、または直接

講座・教室

住民参加のまちづくりワークショップ

町民活動支援課 ☎(32)8025 ㊟(32)2165

協働によるまちづくりの活動の一つ

総合型地域スポーツクラブで「笑顔づくり・仲間づくり」

三好町内では、スポーツを生活の一部としてとらえ、明るく健康的な生活を送ることを目的とした総合型地域スポーツクラブ「なかよしクラブ」と「三好さんさんスポーツクラブ」が活動しています。

このコーナーでは、各クラブの教室・講座などを紹介します。

【なかよしクラブ「水泳教室」】

なかよしクラブの講座の中で一番受講希望者が多い講座です。現在、小学1年生から中学生まで、およそ130人がそれぞれのレベルに合わせた指導を受けています。



- ▶とき=毎週土曜日の午前、9時コースと10時コースの2教室
 - ▶ところ=三好スイミングアカデミープール(三好字天王26-3)
 - ▶内容=水に慣れることから、25mから50m程度のクロール、背泳ぎを完泳を目指す
 - ▶申し込み=途中入会は12月20日(土)まで受け付け可。平日の午後1時から5時までと、土・日曜日の午前9時から午後5時までになかよしクラブ事務局へ直接
- ※料金などの詳細はなかよしクラブ事務局へお問い合わせください。

【受講会員の声】

おんどうしおり
恩藤詩織おんどうしおりさん(天王小学校1年・写真左)
たにぐちひまわり
谷口向日葵たにぐちひまわりさん(天王小学校1年)

「2人は学校も、泳ぐのも1年生です。水泳教室に入って、違う学校の友達もでき、練習に行くのが待ち遠しく感じて、楽しくて仕方ありません」



【なかよしクラブ事務局】 三好中学校北校舎2階 ☎・㊟(34)1771

に、住民の皆さんが参加するボランティア活動・NPO活動があります。

今回、自分に合ったボランティア活動・NPO活動を発見するためのワークショップを行います。皆さんの参加をお待ちしています。

- ▶とき=12月9日(火)午後1時から2時30分まで
- ▶ところ=サンアート和室
- ▶内容=講話「活動からみえてきた 子供の世界・大人の世界」とワークショップ
- ▶対象=ボランティア活動やNPO活動に関心のある人
- ▶定員=20人程度
- ▶講師=豊田市ボランティア協議会会
長くきみやじゆんこの釘宮順子くきみやじゆんこさん
- ▶参加費=無料
- ▶申し込み=12月8日(月)までに町民活動支援課まで電話、または直接

※この事業は、特定非営利活動法人「あいちNPO市民ネットワークセンター」が、三好町の協働によるまちづくり推進委託事業として行うものです。

伝言板

●テンダラーズの会主催「鎌田實先生かまたみのるの講演会」

諏訪中央病院名誉院長の鎌田實すわさんを迎え講演会を行います。

- ▶とき=平成21年2月1日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶ところ=サンアート大ホール
- ▶講演テーマ=「がんばらない」けど「あきらめない」～命を支えるということ
- ▶対象=どなたでも可
- ▶会費=1,000円(全席自由席)
- ▶申し込み・問い合わせ=早藤はやふしきよみさんへ電話、またはファクス(☎・㊟(36)0173)で

案内

相談

募集

催し

講座・教室

伝言板

お知らせは裏表紙から

募集

豊田税務署アルバイト

豊田税務署総務課から
☎0565(35)7777(自動音声案内「2」より)

- ▶勤務期間=平成21年1月7日(水)から3月31日(火)までの月曜日から金曜日まで(祝日を除く)
- ▶勤務時間=午前9時から午後3時30分まで(休憩1時間、勤務時間は応相談)
- ▶勤務場所=豊田税務署(豊田市常磐町1-105-3)
- ▶業務内容=税務事務補助(書類整理、データ入力事務など)
- ▶対象=18歳から45歳までの人(高校卒業見込み可)
- ▶定員=50人程度
- ▶選考=随時面接
- ▶賃金=時給750円(交通費は支給規定により別途支給)
- ▶申し込み=平成21年1月30日(金)までに電話連絡の上、履歴書を持参して豊田税務署総務課へ直接

自衛官

自衛隊豊田地域事務所から
☎・☎0565(32)7384

- ▶募集内容=下表のとおり
- ▶申し込み=受付期間内に申込書(事務所で配布)に必要な事項を記入し、事務所(豊田市喜多町3-5)へ直接

■自衛官募集内容

種目	資格など	受付期間	試験日
賃費学生	①大学理学部、工学部の3・4年次(正規修了年限を終る年の4月1日現在26歳未満) ②大学院修士課程在学者(28歳未満)	12月1日(月) ↓ 平成21年 1月16日(金)	平成21年 2月1日(日)
2等陸・海・空士(男子)	18歳以上27歳未満の男子	随時	事務所へお問い合わせください

催し

家族介護者交流会 「第8回地域サロン」

地域包括支援センター 高齢福祉課内
☎(32)8500 ☎(34)3388

- 高齢者を自宅で介護している家族が、日ごろの介護の疲れを癒やし、リラックスできる時間を過ごせるよう地域サロンを開催します。
- ▶とき=12月10日(水)午前10時30分から午後1時30分まで
 - ▶内容=自分らしいメイクを楽しむ、介護者同士の交流、介護に関する情報提供
 - ▶対象=高齢者を自宅で介護している家族
 - ▶定員=20人程度
 - ▶参加費=250円(軽食代、当日徴収)
 - ▶持ち物=普段お使いの化粧品
 - ▶申し込み・問い合わせ=12月8日(月)までに住所、氏名、電話番号を明らかにして、特定非営利活動法人あいちNPO市民ネットワークセンターへ電話(☎090(4164)1606)、またはファクス(☎(34)6772)で

認知症介護家族交流会 「ひまわりの会」

地域包括支援センター 高齢福祉課内
☎(32)8500 ☎(34)3388

家族が認知症ではないかと気になっ

ている人、認知症の家族の介護で疲れている人はいませんか。

三好町では、皆さんの悩みを一緒に考えていくために「社団法人認知症の人と家族の会」愛知県支部と協働して町内で家族の介護に携わっている介護者と皆さんの交流会を開催します。介護中の人は気軽にご参加ください。

- ▶とき=12月19日(金)午後1時30分から3時30分まで
- ▶ところ=役場東館3階302会議室
- ▶内容=①認知症介護者同士の交流
②認知症介護の情報交換
- ▶対象=認知症の(認知症と思われる)家族を介護している人
- ▶申し込み=当日、会場へ直接

トヨタ会館クリスマスイベント

トヨタ自動車株式会社企業PR部から
☎0565(29)3355 ☎0565(23)5712

- ▶とき=12月13日(土)午前9時から午後5時まで
- ▶ところ=トヨタ会館(豊田市トヨタ町1)
- ▶内容=下表のとおり
- ▶入場料=無料

■イベント内容

イベント	内容
大道芸人パフォーマンスショー 10:00~10:30	ジャグラーによるパフォーマンスショー
無料ものづくり体験 10:00~16:00	ボランティアサークルによるリースなどのものづくり体験
合唱部コンサート 13:00~13:40	光ヶ丘女子高校合唱部による合唱・ハンドベルコンサート
打楽器アンサンブル 15:30~16:00	名古屋音楽大学学生による打楽器コンサート
クリスマスプレゼント配布 (4回)	子どものみ ①9:00 ②10:45 ③13:45 ④16:00
トヨタパートナーロボット演奏 (8回)	トヨタパートナーロボットによるクリスマスメドレー
交通安全イベント(3回)	子ども向け交通安全映画の上映 ①10:45 ②13:45 ③14:45



相 談

特設人権相談

住民課 ☎(32)8012 ㊟(32)8048

国際連合は昭和23年12月10日に「世界人権宣言」を採択。これを記念して12月10日を「人権デー」と定め、すべての加盟国に対して、人権思想のPR活動を毎年実施するよう要請しています。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「第60回人権週間」と定め、人権意識の普及高揚を図ります。

三好町では特設人権相談所の開設や街頭PRなどを実施します。

- ▶とき=12月4日(木)・5日(金)午前9時から正午まで
- ▶ところ=役場東館 3階住民相談室
- ▶相談料=無料
- ▶申し込み=当日、会場へ直接

愛知大学無料法律相談

愛知大学教務課から
☎(36)1112 ㊟(36)5551

夫婦や相続、交通事故、商取引、サラ金問題などの法律問題で困っている人に、弁護士が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

- ▶とき=12月21日(日)午後2時から4時まで
- ▶ところ=中央公民館
- ▶定員=先着4人
- ▶相談員=弁護士^{ながやようこ}の長屋容子さん
- ▶申し込み=12月8日(月)から12日(金)までに三好町役場住民課へ電話(☎(32)8012)で
- ▶そのほか=相談に関係する書類があれば持参

国税に関する電話相談

豊田税務署から ☎0565(35)7777



国税庁では、国税局(国税事務所)ごとに電話相談センターを設置し、国税に関するご相談にお答えしています。最寄りの税務署(三好町は豊田税務署)に電話をかけると、自動音声で案内します。案内に従い「1」か「2」をプッシュしてください。

- 「1」番…国税に関する手続きや法令などに関する相談(音声案内の相談内容の番号をプッシュ)
- 「2」番…税務署の照会に対する問い合わせや相談のための事前予約手続き

▶電話=☎0565(35)7777

募 集

尾三衛生組合職員

尾三衛生組合総務課から
☎(38)2226 ㊟(38)6222

- ▶第一次試験日=平成21年1月11日(日)
- ▶ところ=尾三衛生組合東郷美化センター(〒470-0151愛知郡東郷町大字諸輪字百々51-23)
- ▶対象=昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく高等学校以上を卒業した人、または平成21年3月までに卒業見込みの人
- ▶職種=一般行政職
- ▶採用予定人数=1人

- ▶採用日=平成21年4月1日
 - ▶申し込み=受験申込書(12月1日(月)から尾三衛生組合総務課人事庶務係で配布)に必要事項を記入し、12月1日(月)から15日(月)までの午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までと土・日曜日を除く)に総務課へ直接、または郵送(12月15日午後5時までに必着)で
- ※受験申込書の郵送取り寄せを希望する人は、140円切手を張り、あて先を記入した返信用封筒(A4サイズの入る大きさのもの)を同封して、総務課人事庶務係へお送りください。

●リサイクル用品の登録●

- ▶譲ります(有料)=犬用キャリーケース、キヤノンDVDライター、電子ピアノ
- ▶差し上げます(無料)=スキー板・ブーツ(男性用・女性用)、石垣用の石、子ども用トイレ便座
- ▶譲ってください(有料)=カメラ(フジフィルム SUPER120AZ)、幼児用ダイニングチェア
- ▶譲ってください(無料)=赤ちゃんの体重計
- ▶登録期間=3カ月間
- ▶登録方法=差し上げます(無料)、譲ります(有料)、譲ってください(有料・無料)に分け、氏名・住所・電話番号・商品名とその詳細情報(品質状態、購入年月日など)を明らかにして、環境課へ電話(☎(32)8018)、または直接
- ▶交渉の流れ=①広報みよしに商品名を掲載②希望者は環境課へ電話連絡③登録者の氏名・住所・電話番号を確認し、登録者と直接交渉④結果を環境課へ連絡

案内

相談

募集

催し

講座・教室

伝言板

お知らせは裏表紙から

案内

固定資産の状況調査

税務課 ☎(32)8003 ㊟(32)2585
http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/zeimu/

固定資産税および都市計画税は、毎年1月1日現在の土地や家屋などの資産の所有者に対して課税されます。

そこで三好町では、平成21年度課税を適切に行うために、固定資産の状況を調査しています。平成20年中に、家屋を取り壊した人や取り壊し予定の人(いずれも一部取り壊しを含む)は「家屋滅失申告書」の提出をお願いします。また土地や家屋の用途を変更した場合も税務課までご連絡ください。

固定資産の所有者が死亡した場合、その相続人の皆さんは相続が確定するまでの間、納税などに関する書類を受領する代表者(1人)を指定していただく「相続人代表者指定届」の提出をお願いします。

▶用紙配布および提出先=税務課(相続人代表者指定届用紙などは税務課ホームページからダウンロード可)

三好町公共下水道の都市計画変更案の縦覧

道路下水道課 ☎(32)8020 ㊟(34)4429

三好町公共下水道の区域変更を都市計画決定するに当たり都市計画変更案を縦覧します。案についての意見のある場合は、意見書を提出することができます。

▶縦覧期間=12月8日(月)から12月22日(月)までの午前8時30分から午後5時まで

▶縦覧場所=道路下水道課(役場東館2階)、または日直室(役場西館1階)

▶意見書の提出=縦覧期間中に道路下水道課へ直接

工業統計調査の実施

情報システム課 ☎(32)8006 ㊟(32)2165

製造業を営む事業所を対象として、平成20年工業統計調査を12月31日現在で実施します。

12月から来年1月にかけて調査員証を携帯した調査員が調査票の配布と回収に伺います。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密は厳守されますので、正確な記入をお願いします。

献血

保健センター ☎(34)5311 ㊟(34)5969



▶とき=12月24日(水)午前10時から午後1時まで

▶ところ=役場東館玄関前

▶対象=16歳から69歳までの健康な人(65歳以上の方は、60歳から64歳までに献血の経験があること)

▶持ち物=献血カード、献血手帳(持っている人のみ)、身分証明書(免許証など)

にこにこ弁当の配布

三好町社会福祉協議会から 福祉センター内
☎(34)1588 ㊟(34)5860

赤い羽根共同募金配分金事業として、寝たきり状態のお年寄りに季節感あふれる、心のこもったお弁当をお届けします。

▶とき=12月24日(水)午前11時30分から午後0時30分までの間に配達

▶対象=町内在住の65歳以上で、常時寝たきり状態の人(歩けない人、常にオムツを使っている人、入浴できないもしくは特殊浴槽を利用している人、服の脱ぎ着がひとりできない人)

▶申し込み=12月12日(金)までに、申請用紙(三好町社会福祉協議会で配布)に必要事項を記入し、三好町社会福祉協議会へ直接

▶そのほか=希望により、きざみ食やミキサー食にも対応可。次回は平成21年2月3日(火)に実施

●三好町男女共同参画川柳● 優秀作品の発表

「女性だから」「男性だから」という性別にかかわらず、一人の人間としてその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた川柳を募集したところ、218人の皆さんから576句の応募をいただきました。家庭での男女共同参画への取り組みの様子などが伺われる句が多く寄せられました。審査の結果、次の5作品を優秀賞に選定。三好町の男女共同参画推進のためのPRに広く利用させていただきます。

《優秀作品》

●参画で 友達増えた パパとママ
すずきてんしろう 鈴木典章さん(福谷)

●手の空いた 方が受け持つ 家事育児
つかもとひろこ 塚本碩子さん(新屋)

●認めあい みんなでつくろう 新社会
のむられいな 野村玲奈さん(三好中学校3年)

●咲かせよう 男女平等 花の町
やまぐちまゆ 山口真由さん(三好中学校3年)

●たすけあう うしろすがたは 母と父
たなか 田中ゆうなさん(三好中学校1年)

2008.12.1

MIYOSHI

Information

お知らせ版 [こちらからお読みください](#)



早めの予約にご協力をお願いします。 年末年始の粗大ごみ収集

年末の粗大ごみ収集は、12月26日(金)が最終日です。年末年始は粗大ごみ収集の受け付けが集中しますので、早めの予約をお願いします。年始の収集は、平成21年1月16日(金)からです。

- ▶ **受付期限** = 収集日(毎週金曜日)の1週間前まで
年末: 12月26日(金)収集分…12月19日(金)まで
年始: 平成21年1月16日(金)収集分…平成21年1月9日(金)まで
- ▶ **受付時間** = 平日の午前9時から午後5時まで(年末年始は12月29日から平成21年1月3日まで休み)

※受け付けできる件数には限りがあります。申し込みが集中した場合には、期限前でも受け付けを締め切ることがありますので、ご了承ください。

- ▶ **予約先** = 三好町粗大ごみ受付センター(☎0120-344-530)
- ▶ **問い合わせ** = 環境課 ☎(32)8018 FAX(32)2585

町政番組を放送中

- ケーブルテレビ
さんさんチャンネル【33ch・123ch】
コミュニティ放送【アナログ6ch・デジタル12ch】
【三好丘地区UHF60ch】

- コミュニティFM
ラジオ・ラビート【78.6MHz】

みよしTODAY(15分間) 毎日放送
初回放送 17:45 以降10回程度リピート放送
土曜日・日曜日は、30分間の総集編
※三好町ホームページで、番組のニュース項目と「みよし散歩道」の動画配信を行っています。
URL <http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/>

みよしモーニングニュース 毎日放送(8:00~8:10)
みよしイブニングニュース 毎日放送(18:00~18:10)
町長ホットライン
平成21年1月6日(火)8:00~、18:00~
問い合わせ 秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

Hot Line 広報みよし 平成20年12月1日号 No.937
発行・三好町 / 編集・秘書広報課 電話0561(32)2111(代)
〒470-0295 愛知県西加茂郡三好町大字三好字小坂50
ホームページ <http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/>
電子メール info@town.aichi-miyoshi.lg.jp